

『30日以内交通事故死者』の状況（平成30年中）

1 30日以内死者の状況

	24時間死者	30日死者	30日以内死者
平成30年	91	12	103
増減数	+16	+2	+18
増減率	+21.3	+20.0	+21.2

『24時間死者』とは、発生後24時間以内に死亡した者をいう。
 『30日死者』とは、発生後24時間を経過し30日以内に死亡した者をいう。
 『30日以内死者』とは、発生後30日以内に死亡した者をいう。

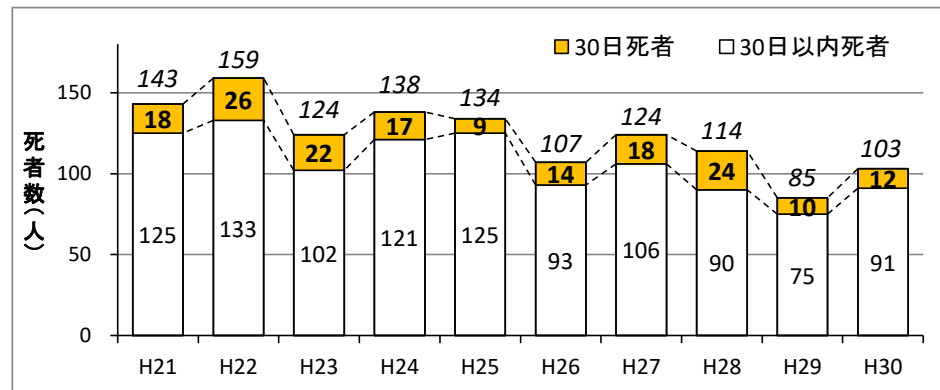
2 月別発生状況

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
24時間死者	11	7	6	4	7	9	7	5	5	7	10	13
30日死者	1	0	0	1	1	0	0	0	1	2	1	5
30日以内死者	12	7	6	5	8	9	7	5	6	9	11	18

3 ブロック発生状況

	岐阜	西濃	中濃	東濃	飛驒	高速隊
24時間死者	33	23	12	8	8	7
30日死者	4	0	5	2	1	0
30日以内死者	37	23	17	10	9	7

4 年別推移



5 30日以内死者の特徴

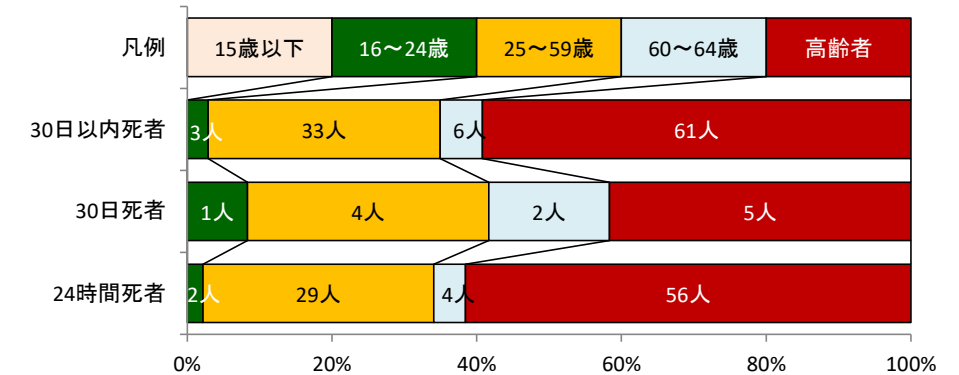
平成30年中の『30日以内死者数』は103人で前年対比+18人となり、24時間死者・30日死者のいずれもが前年を上回った。全国での岐阜県の位置（ワースト順位）は、30日以内死者数13位、増減数2位、増減率5位であった。

《参考》24時間死者のワースト順位：死者数14位、増減数4位、増減率4位

(1) 高齢者の死者が目立った

高齢者の死者61人（24時間死者56人・30日死者5人）で、全死者の59.2%と目立った。[24時間死者61.5%・30日死者41.7%]

また、子供（中学生以下）の死者は0人であった。



(2) 自動車乗車中の死者が4割強

自動車乗車中の死者が45人（運転者39人、同乗者6人）で、30日以内死者全体の43.7%を占めた。[24時間死者45.1%、30日死者33.3%]

